

令和4年1月24日

第2回大腸CT専門技師認定試験の実施について

特定非営利活動法人
日本大腸CT専門技師認定機構

理事長 鈴木雅裕



受験者のみなさまへ

令和4年2月13日開催予定の、第2回大腸CT専門技師認定試験の実施につきまして、十分に検討を行った結果、感染拡大予防の対策を最大限に講じたうえ、予定通り実施することといたしました。なお、新型コロナウイルス感染症対策につきましては、以下のとおりといたします。

今後、新型コロナウイルス感染症の流行状況に応じ、対策内容の追加・変更等する場合があります。機構ホームページにてお知らせいたしますのでご注意ください。

受験者および関係者のみなさまの、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

○ 第2回大腸CT専門技師認定試験については、以下に示す新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行ったうえで実施する。

- (1) 会場内における受験者の間隔を十分確保する。
- (2) 会場入口にて検温を実施し、37.5℃以上の人は受験を認めない。
※ 発熱がない場合でも、咳・喉の違和感・倦怠感等の症状を認めた者は同様の取扱いとする。
- (3) 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染症の疑いがある人は受験を認めない。
- (4) 保健所から濃厚接触者に該当するとされた人は受験を認めない。
- (5) 過去1ヶ月以内に、海外へ渡航歴のある人は受験を認めない。
- (6) 試験当日に新型コロナウイルス感染症に罹患し、入院中・宿泊療養中・自宅療養中の場合は受験を認めない。

○ 上記理由により受験が出来なかった受験者については、追試験を行わず、翌年度の受験を認める。

○ 受験者施設の事情にて受験が困難な場合には、施設長（または所属長）による理由書等の提出により、翌年度の受験を認める。

※ 当該受験者名と受験できない理由を記載し、施設長（または所属長）の署名捺印のうえ、試験実施の1週間前までに、機構事務局宛に郵送のこと。書式は特に決めていません。

受験者の皆様は以下の点にご留意下さい。

試験前日まで

(1) 医療機関での受診

発熱（37.5℃以上）または上記の症状がある受験者は、あらかじめ医療機関での受診を行うこと。

(2) 「新しい生活様式」の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うこと。

(3) 新型コロナウイルス感染症に罹患したもしくは濃厚接触者に該当した場合

試験当日に入院中・宿泊療養中・自宅療養中となる場合や、濃厚接触者に該当した場合には、あらかじめ機構事務局まで申し出ること。

機構事務局連絡先：office@ctc-nintei.org（メールのみ）

(4) 接触確認アプリ

新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をインストールしていることが望ましい。

試験当日

(5) 試験当日における対応

発熱（37.5℃以上）または上記の症状があるもしくは濃厚接触者である受験者は、その旨を緊急連絡先（別掲）に申し出を行い、試験会場へは向かわないこと。

(6) 試験当日の会場対策等

- ・入室前に検温ならびに体調の確認を行うこと。
- ・試験会場の換気のため窓の開放等を行うことがある。
- ・会場への入室の際は手指消毒を行うこと。
- ・試験会場内では常にマスクを装着し、飲食は認めない。
- ・咳エチケットに協力をいただくこと。

症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験会場内では常に着用すること。

休憩時間等における他者との接触、会話を極力控えること。

重ね着など体温調節のしやすい格好で受験に望むこと。

(7) 会場責任者の指示に従うこと。

指示に従わない場合には受験をさせない、あるいは受験を停止させる場合がある。

試験日以降

(8) 保健所等関係機関との連携・協力

受験者および関係者が新型コロナウイルス感染症と診断された場合には、積極的疫学調査を目的とした保健所等関係機関の要請により受験者の連絡先等の個人情報を提示することがある。

問い合わせ先

〒104-0061

東京都中央区銀座 7-15-5 共同ビル 2 階

特定非営利活動法人日本大腸 CT 専門技師認定機構

事務局

office@ctc-nintei.org